

事業番号	09 03 03	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	信州の木活用モデル地域支援事業 （森林づくり県民税活用事業）				担当課	部局	林務部		
						課・室	信州の木活用課 産材利用推進室		
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:mokuzai@pref.nagano.lg.jp">mokuzai@pref.nagano.lg.jp</a>			
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			実施期間	H25 ～ H29			

### 1 事業の概要

目指す姿	森林資源が成熟し、保育から活用の時代へと移行する必要がある中で、木材利用を通じ、搬出を前提とした森林整備を推進する必要がある。このため、地域ぐるみで、里山の森林資源の木質バイオマス利用、商店街等の木質化、道の駅等で販売できる環境づくりなど、先導的な活用モデル地域を創出し、地域の木を地域に活かす仕組みを緊急につくる。 成果目標：県産材の製材品出荷量 現状(H21)120千m <sup>3</sup> → 目標(H29)184千m <sup>3</sup>					
現状（予算編成時）	<input type="checkbox"/> 里山から搬出された間伐材を地域で利用できる仕組みが整っていない。 <input type="checkbox"/> 市街地で木材を利用した街づくりがされていない。 <input type="checkbox"/> 県民が県産木材を購入する環境が整っていない。 <input type="checkbox"/> モデル地域の創出5地域（H25見込み）					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税条例 長野県森林づくり県民税活用事業				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）					
	<input type="checkbox"/> 県下全域において、森林資源の活用モデル地域を5地域創出する。					
成果目標・事業内容	② 事業内容 <span style="float:right">（単位：千円）</span>					
	項目	実施方法	H26事業実績			
				H26	H27	
				（当初）	（決算）	（当初）
	信州の木活用モデル地域支援事業補助金	補助金	補助先（市町村、公共的団体、林業関係団体、NPO法人等）、補助率10/10以内	12,500	12,500	20,000
		合計	12,500	12,500	20,000	

事業コスト	区分（単位：千円）	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算		12,500	12,500	20,000
	補正予算				
	合計（A）	0	12,500	12,500	20,000
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	12,500	12,500	20,000
決算額（B）		12,185	12,500		
概算人件費					
職員数（人）		0.20	0.20	0.20	
概算人件費（C）	0	1,652	1,652	1,652	
概算事業費（B+A+C）	0	13,837	14,152	21,652	

成果目標の達成状況					
項目	H25末（実績）	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
モデル地域創出	5地域	5地域	5地域	達成	8地域

目標に対する成果の状況	モデル地域の創出について、バイオマス利用の取組1地域、市街地等の木質化の取組4地域、計5地域を支援し、成果目標を達成した。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 より訴求力のあるモデル地域を創出できるよう採択地域の精査を行うとともに、モデル性の高い対象地域を増やしていきたい。
--------------------	--